位　置　図

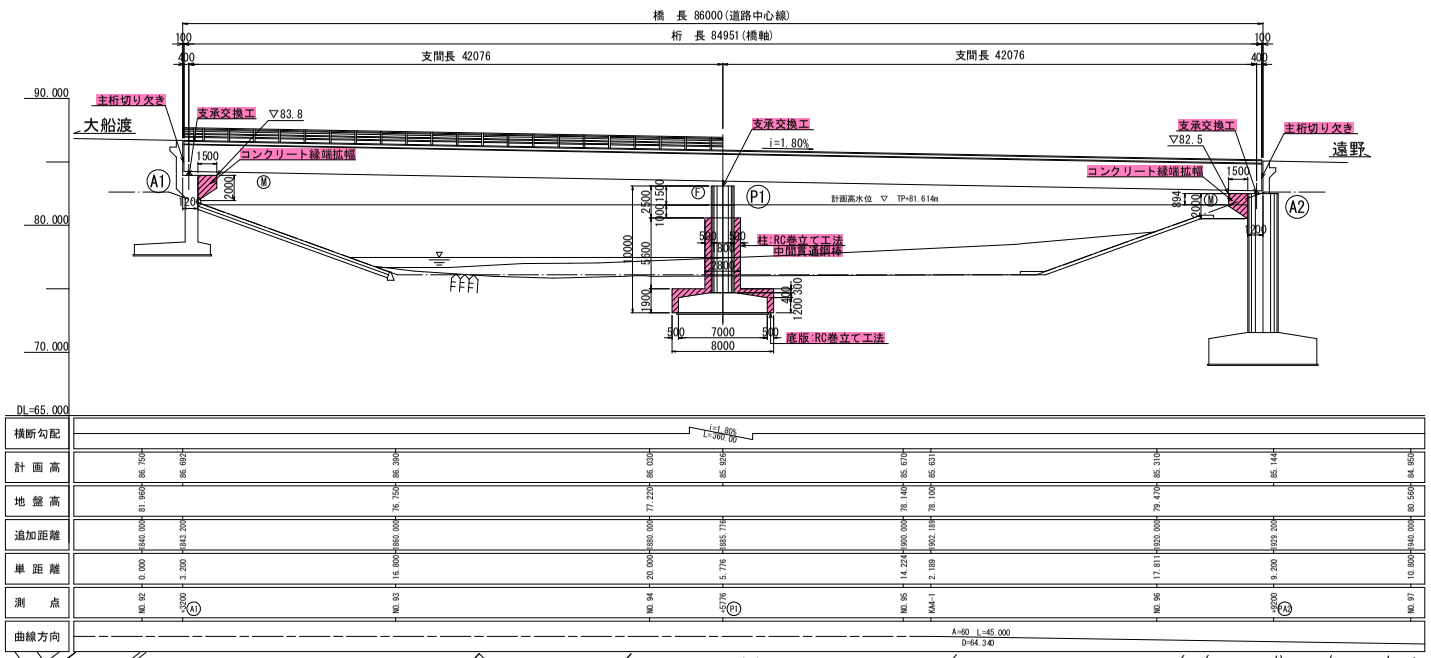
0m　500m　1000m　1500m　2000m

1:25000

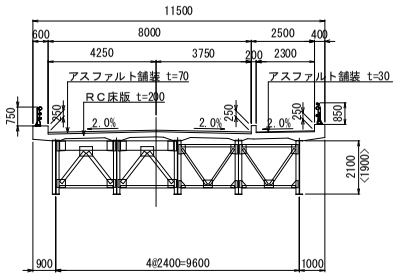
岩手県県土整備部	
一般国道107号	気仙郡住田町 美土里橋
全　58　枚ノ中 其　1	位　置　図
平　成　30　年　度	
一般国道107号美土里橋橋梁補強工事	
縮　　尺	1:25000

美土里橋　耐震補強一般図

側面図 S=1:200



断面図 S=1:100

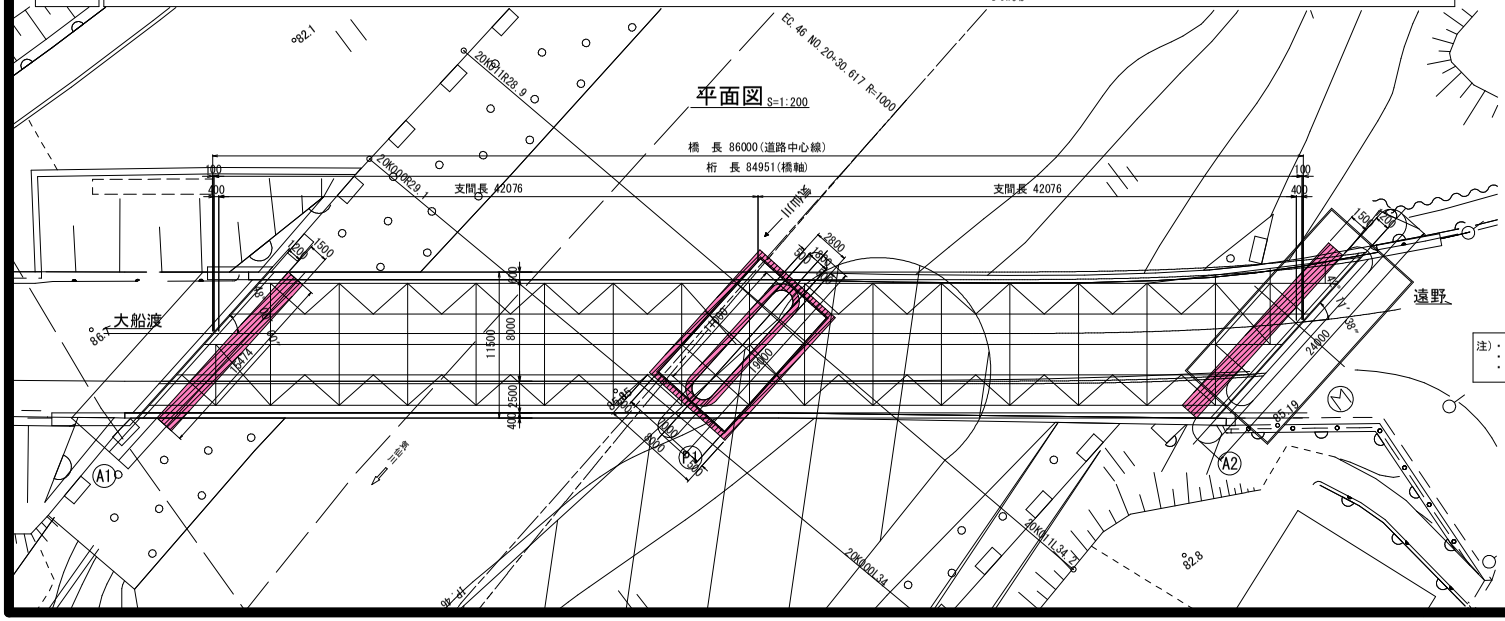


※< >内はA2の数値を表す。

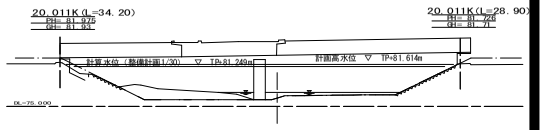
設計条件

橋の重要度		B種の橋
橋　長		86m
支間長		2@42.076m
幅員構成		有効幅員:10.5m(1.00m+3.25m+3.25m+0.50m+2.5m)
斜　角		A1:48° 00′ 00″(左)、A2:42° 11′ 38″(左)
平面線形		R=∞～A=60
縦断勾配		1.8%(↗)
横断勾配		(↗)2.00%、↘(　)2.00%
形式 上部工	上部工	鋼2径間連続非合成鈑桁
	下部工	A1:逆T式橋台-直接基礎、P1:壁式小判型橋脚-直接基礎、A2:逆T式橋台-直接基礎
	死荷重	A1:2026.3kN、P1:7047.1kN、A2:2364.8kN
	活荷重	A1:1360.9kN、P1:2941.3kN、A2:1468.4kN
	添架物	NTT2条
	補修履歴	防護柵取替
下部工	コンクリート	σck=24kN/mm2(σca=8.0N/mm2)
	鉄　筋	一　般　SD345 (常時180N/mm2、地震時300N/mm2)
		水　中　SD345 (常時160N/mm2、地震時300N/mm2)
基礎工	設計震度	kh=0.20(A2地域)
	地盤種別	Ⅰ種地盤相当
	支持層	軟岩:tanφB=0.6、cB=0
	最大地盤反力度	常時600kN/m2、地震時900kN/m2
補強工法	主桁	主桁切り欠き工
	支承	支承交換工 (L2対応)
	横変位拘束構造	鋼製ブラケット
	桁かかり長	コンクリート縁端拡幅
	橋脚補強	柱:RC巻立て工法、中間貫通鋼棒　底版:RC巻立て工法
適用示方書		H24道路橋示方書

平面図 S=1:200



河川横断図 S=1:25



注)・上部工は補修設計成果の一般図を基に復元、下部工は寸法の特記箇所を現地計測結果より復元したものである。
・平面図の地形及び河川横断図は河川資料を参考とした。
・上部工断面図の防護柵は防護柵取替工図面より参考とした。

岩手県県土整備部	
一般国道107号	気仙郡住田町 美土里橋
全 58 枚ノ中 其 7	耐震補強一般図
平成 30 年度	
一般国道107号美土里橋橋梁補強工事	
縮　尺	図　示